



身近なトラブル3 「インターネット・スマホのトラブル」 対策

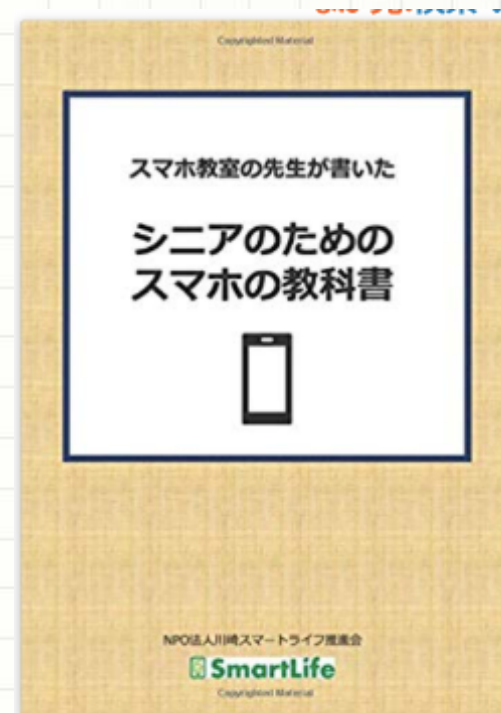
NPO法人
川崎スマートライフ推進会

2019年10月4日

NPO法人

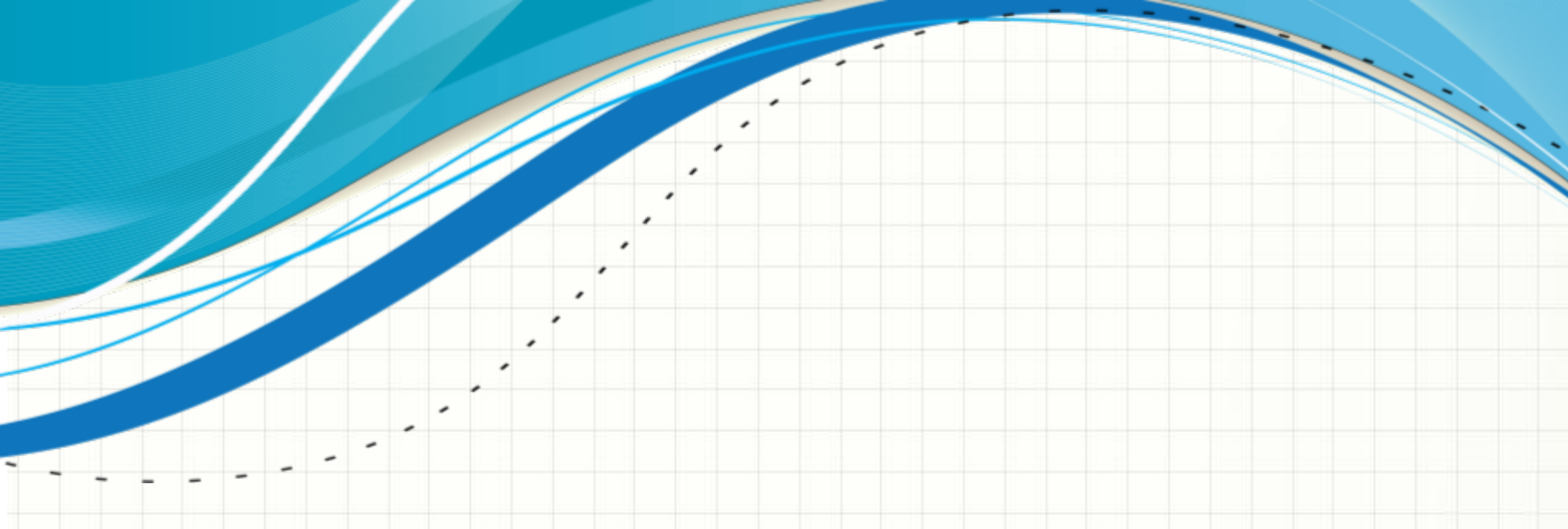
川崎スマートライフ推進会

- 川崎市内を中心に、シニアのIT利用を促進するための活動を行っています
 - － 定期講習会（中原市民館）
 - － 出張講習会
 - － IT 出張サービス
- 5年以上の活動実績
 - － 年間60回以上の講習会
 - － 年間1700人以上の参加者



今日の内容

1. スマホ詐欺の事例と対策
2. セキュリティアプリについて
3. 注意すべきスマホ設定
4. まとめ



スマホ詐欺の事例と対策



スマホの普及とともに、
スマホを狙った詐欺が増えてきています。

どんなケースの詐欺があるのかを知り、
危険を回避する術を身につけましょう。

フィッシング詐欺



クレジットカードの情報
銀行口座の情報
各種アカウント情報(IDとパスワード)

これらの情報入手して不正利用する詐欺

様々な形で事業者を装い
「獲物を釣り上げる＝フィッシング」

フィッシング詐欺の例（Apple）



「Apple IDがセキュリティ上の理由でロック
されました」

- メールで案内が届く
- 偽Appleサイトに誘導
- パスワード変更手続きが必要と称して、
カード情報、ID/PASSを入力させる

フィッシング詐欺の例（ヤマト運輸）



「宅急便の荷物をお届けにあがりましたが不在のため持ち帰りました」

- メールで案内が届く
- 偽クロネコヤマトのサイトに誘導
- 荷物の問い合わせと称して詐欺用の不正アプリをインストールさせる

※日本郵便、佐川急便を装う例もある

フィッシング詐欺の例（アマゾン）



「Amazonに登録しているアカウントの
確認です」

- メールで案内が届く
- 偽アマゾンサイトに誘導
- アカウントの確認と称して登録している
クレジットカードなどの個人情報を入力
させる

フィッシング詐欺の例（銀行/カード）



「あなたの口座/カードがセキュリティ上の理由でロックされました」

→メールで案内が届く

→偽サイトに誘導

→アカウント情報の変更手続きと称して
利用中の口座/カード番号、暗証番号など
を入力させる

フィッシング詐欺の例（その他）

「〇〇〇〇に当選しました！と偽サイトに誘導」

→プレゼントのための手続きと称してカード情報や個人情報
を盗む

→Webページを見ていると突然案内が現れるケースが多い

「特別セールなどと称した広告から偽の通販サイトに誘導」

→ブランド品、有名な高額商品が70%OFFなど

→本物のブランドや通販サイトに似せた作り

→注文してもお金だけ取られて商品が届かない
または、ニセモノ商品が届く

フィッシング詐欺の対策

偽サイトを見破るのは難しい

- メールでの案内を信用しない
特にアカウント情報の変更を求めるもの、日本語表現が微妙おかしい場合には注意
- 変更手続きの案内があった場合は、その事業者の正規窓口から手続きを行う。※メールの案内に従わない
- 少しでも怪しいと感じたら事業者に問い合わせる
または、グーグル検索で調べる

ワンクリック詐欺



URLリンクをクリックすると、何かに
申し込んだ事にされ料金を請求される詐欺

振り込まないと裁判、家族や職場に連絡、
などと脅してくるのが特徴

Webページ上に罠があるケースが大半
メールでURLリンクを送付してくるケースも

ワンクリック詐欺の代表例



成人向け動画サイトの年齢認証ボタンをクリックしたら有料会員に登録

出会い系サイト、婚活サイトなどでもワンクリック詐欺にかかる場合がある

男性の被害者が大半、要注意！

ワンクリック詐欺の対策

いかがわしいサイトに行かない

勇気を持って無視する

- 絶対に相手にコンタクト(連絡)しない
コンタクトすると相手に更に脅される羽目に
- ワンクリックで課金する事は出来ないと知る
- Web上で絶対にカード情報、個人情報を入力しない

偽の警告を使う詐欺



「スマホ画面に突然警告メッセージが表示される」

- ウイルスに感染しました
- システムエラーが発生しました
- クリーンアップが必要です

これは警告に見せかけた広告
→不正アプリのインストールを誘導

その他の詐欺



アンケートを利用した詐欺

→回答者に豪華なプレゼントを用意

→個人情報情報を盗む

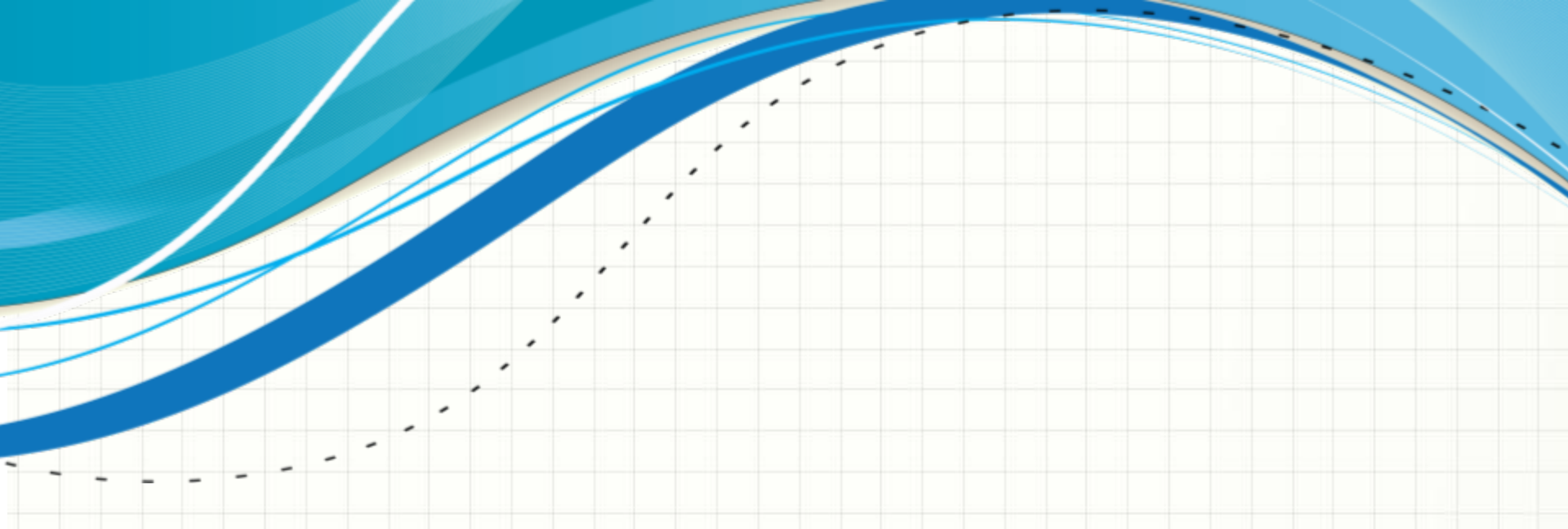
高額アルバイトをうたう詐欺

→広告クリックや口コミ投稿などをさせる

→報酬が全く支払われない

スマホ詐欺の被害に遭わないためには、

- 身に覚えの無い案内は基本的に無視
- 届いた案内から手続きを開始しない
- 焦らず、怖がらず人に相談する



セキュリティアプリについて



スマホにもセキュリティ・アプリ
を入れた方がいいのでしょうか？



いいえ、
セキュリティ・アプリを入れる
必要はありません

セキュリティ・アプリとは？



- マルウェア対策
- 怪しいURLのブロック
- 盗難対策

→基本的にやってくれる事は
この3つ

- マルウェア（ウイルス）
 - 悪意のあるソフトウェアの総称
アプリに仕込まれていたり、
怪しいWebページを見ると侵入
- 怪しいURL
 - マルウェアに感染するサイト
詐欺サイト
- 盗難対策

セキュリティ・アプリとは？



- ・マルウェア対策
- ・怪しいURLのブロック
- ・盗難対策

→基本的に全て自分で対処可能

- マルウェア（ウイルス）対策
 - 変なアプリを入れない
 - 怪しいWebページを見ない

- 怪しいURLブロック
 - 怪しいサイトに行かない
 - 怪しい案内は無視

- 盗難対策
 - パスワードロックをする

でも世の中の的には・・

- ・セキュリティ・アプリを入れるべき
という情報が割と氾濫している。

→特にAndroid(アンドロイド)スマホの
場合

どうして????

Androidは危険

- そもそもAndroidの作りが危険

→Androidには様々なバージョンがあり、
つけ入るスキも多い

- iPhoneアプリと比べると危険

→Androidアプリは審査が甘い

iPhoneは安全？

- Apple 1社がセキュリティをガッチリ

→そもそもセキュリティ・アプリが無い

iPhoneは安心でも、送られてくるメール、
怪しいWebには注意が必要！

ビジネスで危険を煽っているふしも

- セキュリティ・アプリについてネットで調べると、やたら広告記事が出てくる
価格：年間2,000～5,000円
- キャリア各社のセキュリティ・オプション
価格：月200円～500円
→内容は市販のセキュリティ・アプリと殆ど同じ

セキュリティ・アプリのリスク

- ・常に動いているのでスマホ動作が遅くなる
バッテリーも消費する
- ・セキュリティ・アプリを通じてスマホを
操作されてしまう危険もある
- ・中にはセキュリティ・アプリを名乗る危険
な詐欺アプリもある

セキュリティアプリを入れれば万事OKと考える
のは逆に危険

日頃心がけたいスマホのセキュリティ

- 定期的にアプリ、OSをアップデート
→公開されてから少し待つのがよい
- 怪しいアプリは入れない
→多くのユーザー実績があれば○
- 怪しいサイトに行かない
- 怪しいメール案内は無視する
- パスワードロック、指紋ロック、顔認識ロックをかける
- 迷ったら、自分で判断せず、人に相談する

シニア世代の特徴

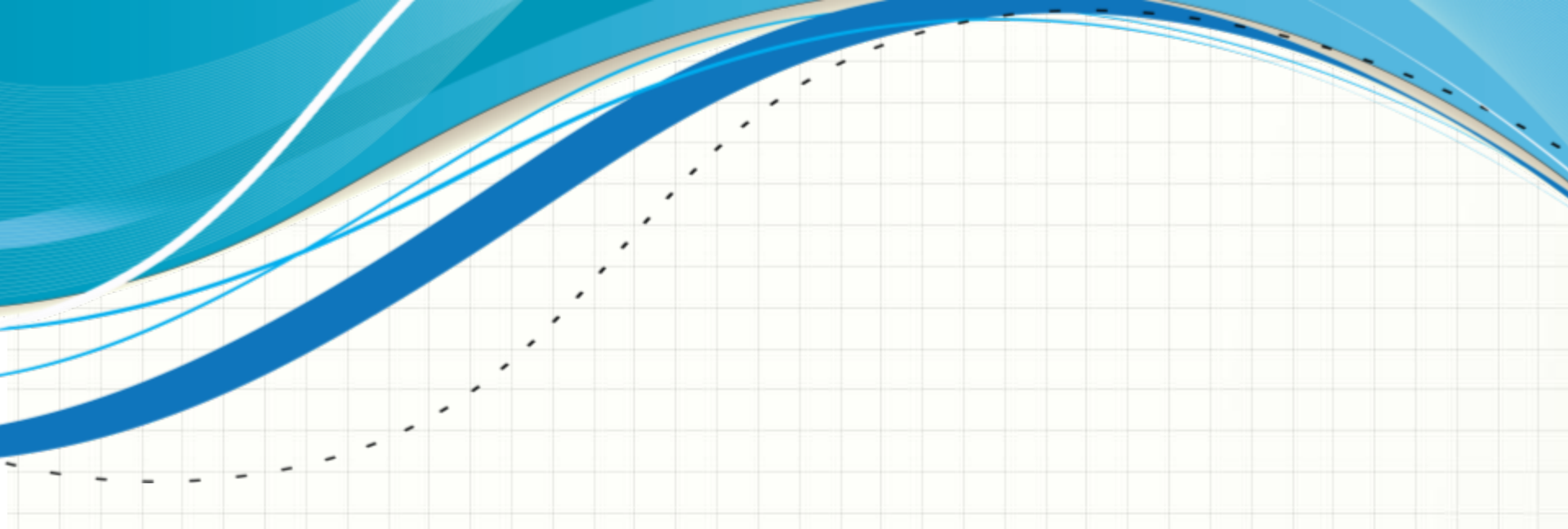
- アプリや OS の更新通知を怖がる。意味が理解できていない。
 - ✓ 何かをイジるのが怖い。
- 基本的にマジメ。ひとつひとつに律儀に対応しようとする。
 - ✓ 返事しないと迷惑がかかると思っている。
- 気軽に相談できる相手がいない。
 - ✓ 家族が相手してくれない。

日頃心がけたいスマホのセキュリティ

- 定期的に応用、OSをアップデート
→公開されてから少し待つのがよい
- 怪しいアプリは入れない
→多くのユーザー実績があれば○
- 怪しいサイトに行かない
- 怪しいメール案内は無視する
- パスワードロック、指紋ロック、顔認識ロックをかける

- 迷ったら、慌てず、自分で判断せず、人に相談する

赤色は特に注意すべき項目



注意すべきスマホ設定

シニア世代の傾向

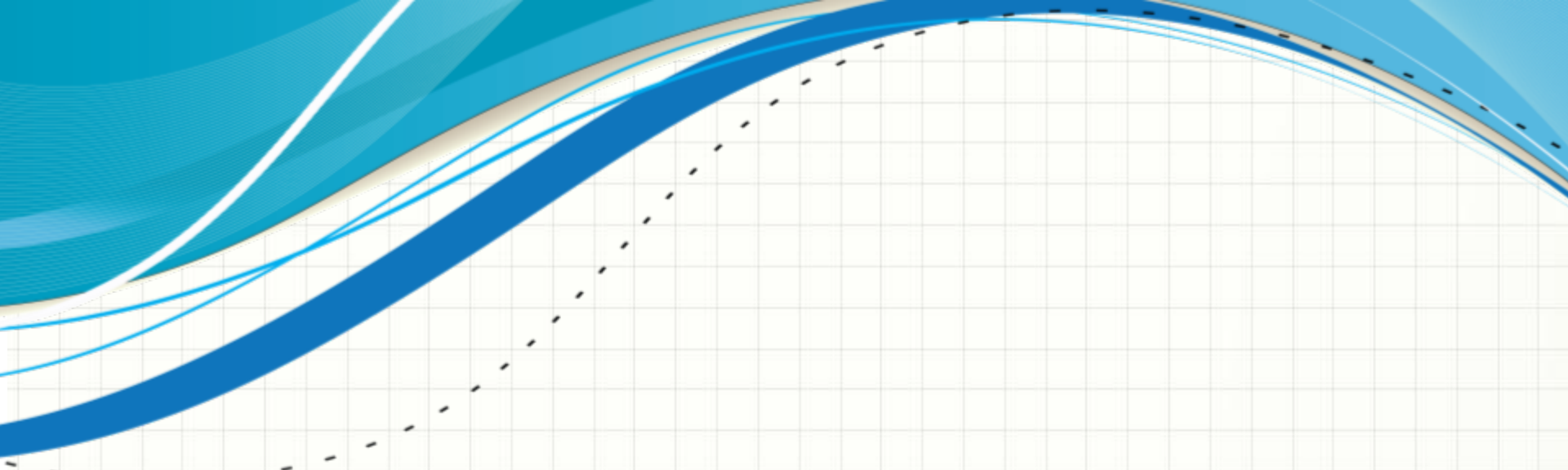
- セキュリティに関しては非常に敏感（これ自体は良いことです）
 - ✓ お金を取られたくない
 - ✓ 情報を渡したくない
- 一方で、個人情報の管理が甘いことが多い
- 怖がり過ぎて先に進めないという人も？
 - ✓ 適切に怖がるのがベスト？

スマホ設定関連で注意すべきことは？

- スマホをなくした場合を想定する
 - ✓誰でもロックを外せるのはまずいのでは？
- スマホが壊れた場合を想定する
 - ✓スマホの中にしかないデータ、というものをなるべく作らない
 - ✓クラウドを活用する
- 自分の ID/パスワードは自分でしっかり管理する
 - ✓スマホ購入時の書類、きちんと見たことありますか？
 - ✓自分の Apple ID や Gmail の登録情報を自分が知らないのはおかしい
 - ✓同じ ID/パスワードの使い回しをやめる（これにより万一の場合も被害を最小限に抑えられる）

パスワードをどうやって管理する？

- スマホのパスワード管理アプリ
 - ✓使いこなすにはそれなりのスキルが必要？
- 手帳・メモ
 - ✓シニアでよくある事例
 - 今は持ってなくて自宅においてある
 - スマホ上のメモにするか写真を撮る
 - パスワードがいくつもあって混乱
 - 何のサービスに対するパスワードか明記する
 - メモに書いたとおり入れてもダメだった
 - メモに書いてから、それを見ながら入力する
 - 大文字小文字、ゼロとオーなど、注記しておく



まとめ

あなたにつながる経路

- 電話、手紙、はがき（今回は対象外）
- メール
- アプリ
- SNS（Facebook, LINE, Twitter など）

様々な経路であなたにコンタクトしてくる可能性がある。

※SNS: インターネットを使って人々と交流できるサービスの総称

日頃心がけたいスマホのセキュリティ

- 定期的に応用、OSをアップデート
 - 怪しいアプリは入れない
→多くのユーザー実績があれば○
 - 怪しいサイトに行かない
 - 怪しいメール案内は無視する
 - パスワードロック、指紋ロック、顔認識ロックをかける
-
- 迷ったら、慌てず、自分で判断せず、人に相談する

赤色は特に注意すべき項目

最後に

- インターネットやスマホは、日々進化しており、セキュリティに関する情報も常に更新されます。
- 犯罪とその対策は常にイタチごっこ。今の対策で今後も大丈夫とは言い切れません。
- インターネット関連の最新の話題など含め、常に情報収集したり、相談できる人を確保しておきましょう。

今日の資料がほしい？

- NPOのホームページで公開します。
- <https://www.kawasaki-smartlife.org/>

• 検索

川崎スマートライフ

検索

ホームページのトップ -> 「お役立ち情報」



お疲れ様で
した！